

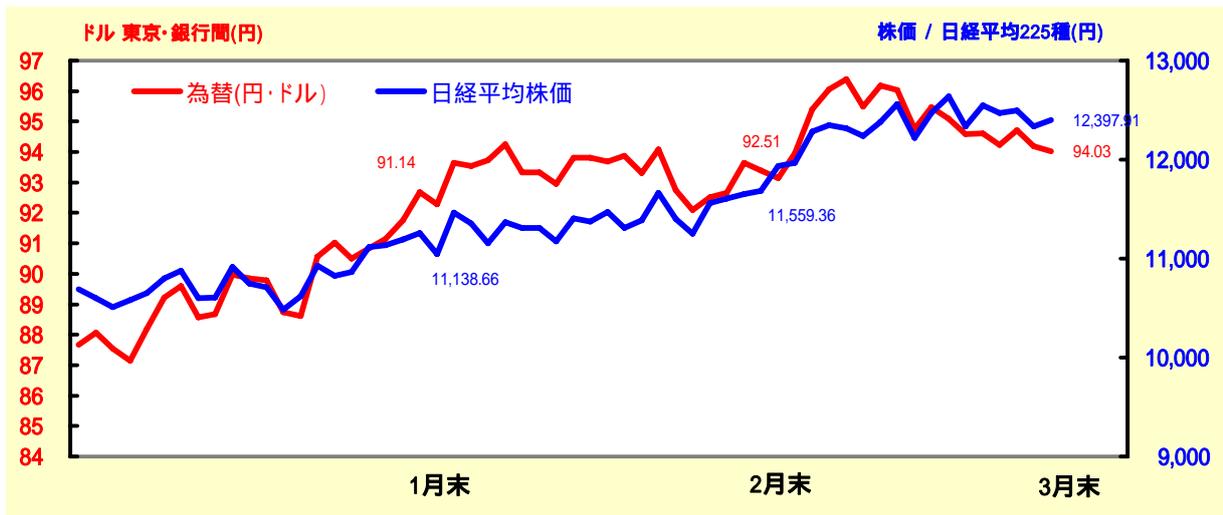
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成25年1月～3月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成25年1～3月期の業況/平成25年4～6月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成25年3月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所216先)

調査先業種内訳

製造業	32先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

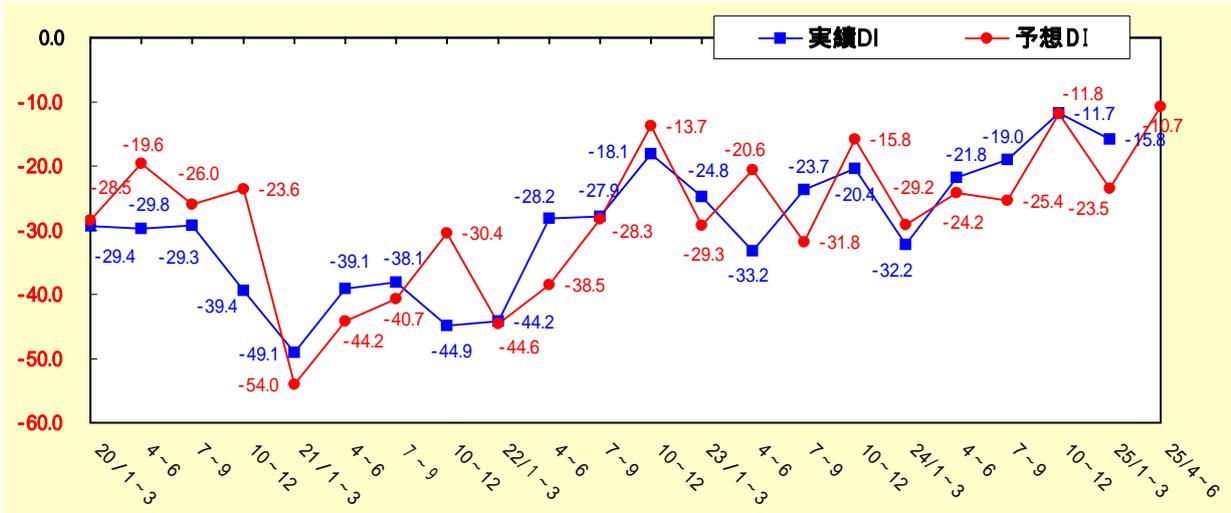
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断D!)で分析しています。

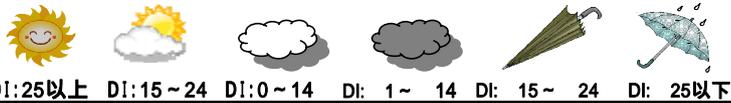
県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	1~3月期実績				4~6月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	15.8	21.7	12.0	10.0	10.7	26.1	8.4	20.0
製造業	12.5	5.8	60.0	0.0	3.1	5.8	0.0	20.0
小売業	40.0	61.5	26.9	12.5	30.0	42.3	30.7	12.5
卸売業	32.0	22.2	20.0	66.6	16.0	33.3	20.0	16.6
サービス業	0.0	10.7	10.7	0.0	11.6	32.1	10.7	25.0
建設業	9.0	0.0	0.0	25.0	22.7	20.0	11.1	62.5
不動産業	0.0	28.5	20.0	25.0	0.0	14.2	20.0	0.0

1月~3月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

1~3月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは 15.8となり、前期比4.1ポイント低下、前年同期比16.4ポイント上昇となっています。
 業種別の状況は、製造業は 12.5、小売業 40.0、卸売業 32.0、サービス業0.0、建設業9.0、不動産業0.0となっています。
 地域別では、別府地区が 21.7、大分地区が 12.0、県北地区が 10.0となっています。

業種別景況

製造業

当期(1月～3月)の景況

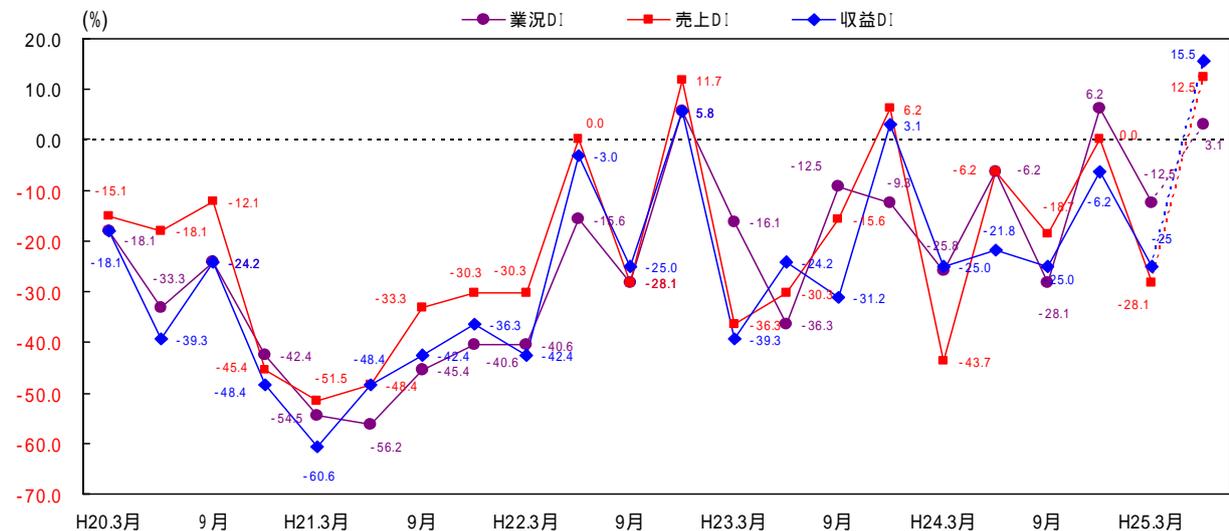
全域における業況DIは 12.5となり前期比18.7ポイント下降、前年同期比13.3ポイント上昇となっています。売上DIは 28.1となり前期比28.1ポイント下降、前年同期比15.6ポイント上昇となっています。収益DIは 25.0となり前期比18.8ポイント下降、前年同期比0.0ポイントとなっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 5.8となり前期比17.5ポイント下降、前年同期比6.7ポイント上昇で、大分地区が 60.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比40.0ポイント上昇、県北地区が0.0となり前期比 20.0ポイント下降、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは3.1となり今期比15.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは12.5となり今期比40.6ポイント上昇となっています。収益予想DIは15.6となり今期比40.6ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 5.8、大分地区が0.0、県北地区が20.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.2%
同業者間の競争激化	13.0%
利幅の縮小	11.5%
工場・機械の狭小・老朽化	10.1%
輸入製品との競争激化	5.7%

最重要経営施策

販路拡大	30.7%
経費節減	24.6%
情報力強化	10.7%
新製品・技術開発	7.6%
機械化推進	7.6%
教育訓練強化	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

電気関連の会社の受注が激減したことから売り上げが低迷している。(金型製造他)
 海外工場の機械設計・製造が増え、売り上げは安定している。(自動車部品製造設計)
 消費に対する動きがまだ鈍く、効果の兆候がまだ見られない(自動車修理業)
 春野菜の季節でもあり、業況は良好である。(漬物製造販売)
 温泉入浴サービス付のレストランで冬は相乗効果もあり売上に良い影響が出ている。(弁当製造)
 販路拡大が今後の課題である。(取付家具製造)
 中小企業に対してもう少し効果的な政策を取って欲しい。(竹製品製造)

小 売 業

当期(1月～3月)の景況

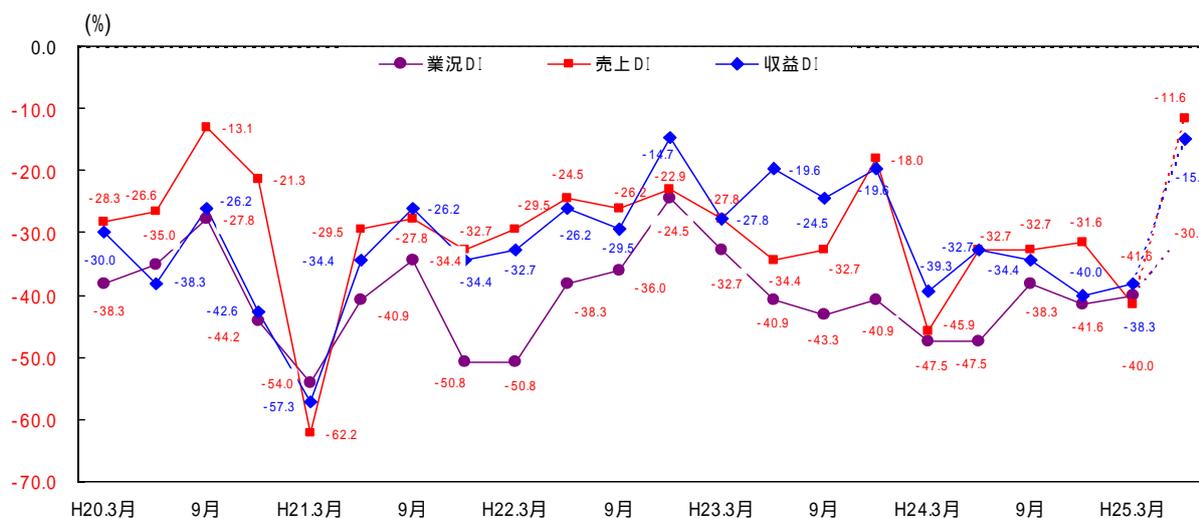
全域における業況DIは 40.0となり前期比1.6ポイント上昇、前年同期比7.5ポイント上昇となっています。売上DIは 41.6となり前期比10.0ポイント下降、前年同期比4.3ポイント上昇となっています。収益DIは 38.3となり前期比1.7ポイント上昇、前年同期比1.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 61.5となり前期比3.9ポイント下降、前年同期比3.9ポイント下降で、大分地区が 26.9となり前期比3.8ポイント上昇、前年同期比21.2ポイント上昇で、県北地区が 12.5となり前期比12.5ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは 30.0となり今期比10.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは 11.6ポイントとなり、30.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは 15.0となり今期比23.3ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 42.3、大分地区が 30.7、県北地区が12.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.7%
大型店競争激化	18.8%
同業者間の競争激化	13.9%
利幅縮小	7.6%
取引先減少	6.9%

最重要経営施策

経費節減	56.6%
品揃え改善	39.6%
売筋商品取扱	32.0%
宣伝・広告強化	20.7%
商店街事業活性化	13.2%

経営者のみなさまの主なコメント

4月以降の販路拡大に期待している。(住宅建材卸小売)
 景気低迷の中で、売り上げの維持が課題(家電販売)
 増税に対する影響はない(お茶販売)
 街の活性化を望んでおり、新政権での観光振興に期待している。(弁当・食料品販売)
 売上げが人気商品に偏っており、受注商品の確保が難しい。(衣類販売)
 今年になって客単価の下落に苦しんでいる。(スーパー)
 大手コンビニの進出の影響で売上げは減少傾向にある。(酒類タバコ販売)
 通信販売だけでなく、店舗に来店されるお客様も増加傾向にある。(酒類小売)
 商店街の流れは少なく、業況改善には時間を要す。(米販売)

卸 売 業

当期(1月～3月)の景況

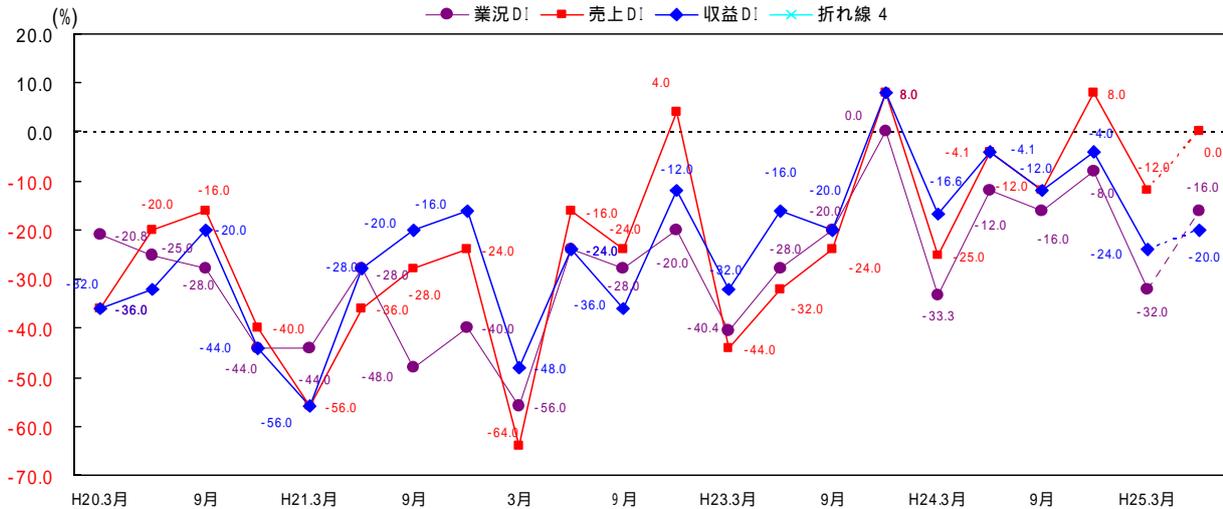
全域における業況DIは 32.0となり前期比24.0ポイント下降、前年同期比1.3ポイント上昇となっています。売上DIは 12.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比13.0ポイント上昇となっています。収益DIは 24.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比7.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 22.2となり前期比44.4ポイント下降、前年同期比2.8ポイント上昇で、大分地区が 20.0となり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比10.0ポイント上昇、県北地区が 66.6となり前期比66.6ポイント下降、前年同期比16.6ポイント下降となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは 16.0となり今期比16.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは0.0となり今期比12.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは 20.0となり今期比4.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 33.3、大分地区が 20.0、県北地区が16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	20.0%
利幅縮小	16.6%
同業者間の競争激化	16.6%
取引先減少	8.3%
流通経路変化による競争激化	8.3%
輸入品との競争激化	5.0%

最重要経営施策

販路拡大	26.4%
情報力強化	18.8%
経費節減	16.9%
流通経路見直し	11.3%
品揃えの充実化	7.5%
提携先探す	5.6%

経営者のみなさまの主なコメント

地道な営業の効果もあり、売上げは前年比増加傾向にある。(塗料卸)
 為替レートの変動、仕入先からの値上り要請などによる影響が心配。(竹製品卸)
 小売店の競争が激しく新規の契約先を見つけていくことが必要である。(鮮魚卸)
 取引先各社の業況が改善しなくては、自社の業況も改善しない。(青果物卸)
 新政権の経済政策に期待している。(バイク製品卸)
 住宅木材を中心に受注が増加傾向にある。消費増税の影響は非常に高いと考えている。(建築木材卸売)
 販路拡大、提携先を拡大するため取引先からの紹介活動を行っている。(ノベルティ販売)
 景気低迷時期であり、経費削減を押し進めていく。(大豆加工品卸)

サービス業

当期(1月～3月)の景況

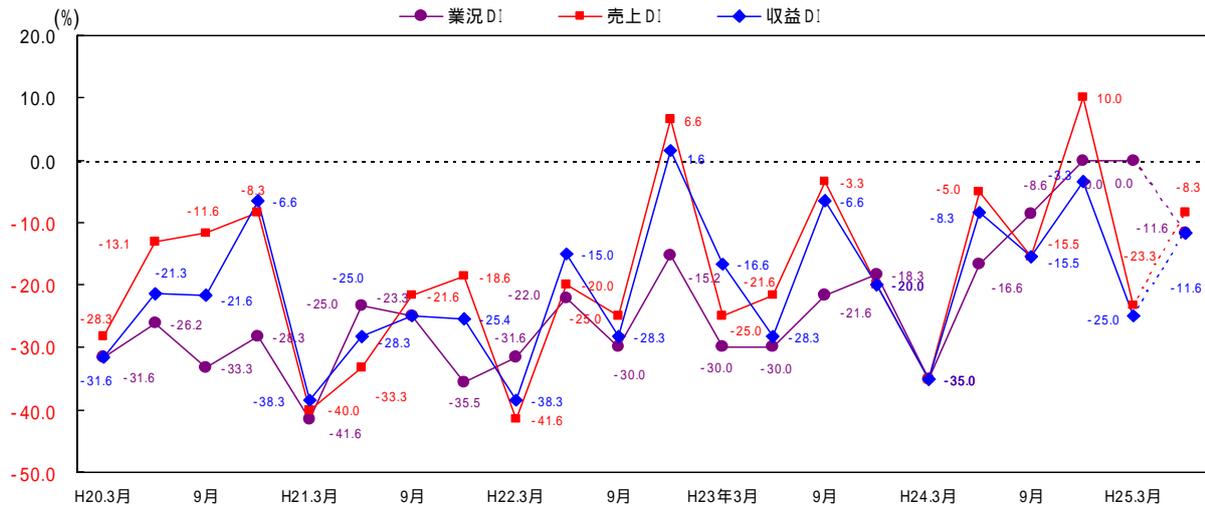
全域における業況DIは0.0となり前期比同水準、前年同期比35.0ポイント上昇となっています。売上DIは 23.3となり前期比33.3ポイント下降、前年同期比11.7ポイント上昇となっています。収益DIは 25.0となり前期比21.7ポイント下降、前年同期比10.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が 10.7となり前期比同水準、前年同期比42.8ポイント上昇で、大分地区が10.7となり前期比3.6ポイント上昇、前年同期比32.1ポイント上昇で、県北地区が0.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは 11.6となり今期比11.6ポイント上昇となっています。売上予想DIは 8.3となり今期比15.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは 11.6となり今期比13.4ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 32.1、大分地区が10.7、県北地区が 25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	21.4%
同業者間の競争激化	17.4%
利幅縮小	11.1%
店舗・設備狭小・老朽化	7.1%
大手企業との競争激化	6.3%

最重要経営施策

経費節減	29.1%
販路拡大	19.1%
宣伝・広告強化	15.0%
教育訓練強化	8.3%
技術力強化	4.1%
人材確保	4.1%
店舗・設備改装	4.1%

経営者のみなさまの主なコメント

固定客が中心であり、ほぼ変わらずに推移している。(クリーニング業)
 周辺地区の高齢化により、客数は微減している。(美容業)
 料理が好評。今後は接客の更なる向上を図っていく。(旅館業)
 内需の拡大、消費税引き上げによる消費者の反応が気になる。(観光業)
 海外からの観光客回復も今後期待するポイントである。(ホテル)
 美容への支出を控える傾向がまだ強い。(美容業)
 売上げが低迷している。節税の対策を練っていく(整骨院)
 灯油価格が毎週上昇しており、大変厳しい(クリーニング業)

建設業

当期(1月～3月)の景況

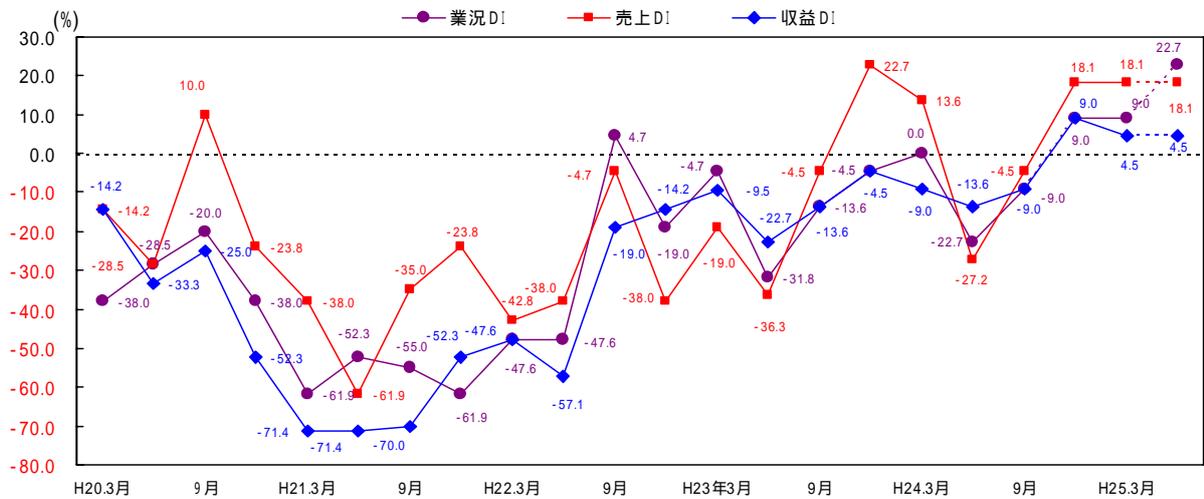
全域における業況DIは9.0となり前期比同水準、前年同期比9.0ポイント上昇となっています。売上DIは18.1となり前期比同水準、前年同期比4.5ポイント上昇となっています。収益DIは4.5となり前期比4.5ポイント下降、前年同期比13.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比同水準で、大分地区が0.0となり前期比11.1ポイント上昇、前年同期比22.2ポイント上昇で、県北地区が25.0となり前期比12.5ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは22.7となり今期比13.7ポイント上昇となっています。売上予想DIは18.1となり今期比同水準となっています。収益予想DIは4.5となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が 20.0、大分地区が11.1、県北地区が62.5となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	29.4%
利幅縮小	17.6%
売上停滞・減少	17.6%
人手不足	7.8%
材料価格の上昇	7.8%
下請の確保難	5.8%

最重要経営施策

経費節減	26.4%
販路拡大	22.6%
情報力強化	18.8%
人材確保	11.3%
技術力向上	9.4%

経営者のみなさまの主なコメント

災害復興工事の受注があったが、人出不足の為、多くは受注できない状況にある。(土木一式)
 為替の影響から、原材料の仕入価格が上がっており、在庫調整を行っている。(建設業)
 今後、北部九州の水害復旧工事の需要が見込まれる。(土木工事業)
 県北地区は、水害工事により一時的に受注が増加している。しかし人手不足がネックとなっている。(屋根工事業)
 消費税に引き上げに伴い、戸建住宅の受注は上昇傾向であるが、大型店舗・工場などの新築・改築はやや減少している。3月以降に期待している。
 新政権による実際の景気押し上げを実感できるのは、まだまだ先のことだろう。(総合建設業)

不 動 産 業

当期(1月～3月)の景況

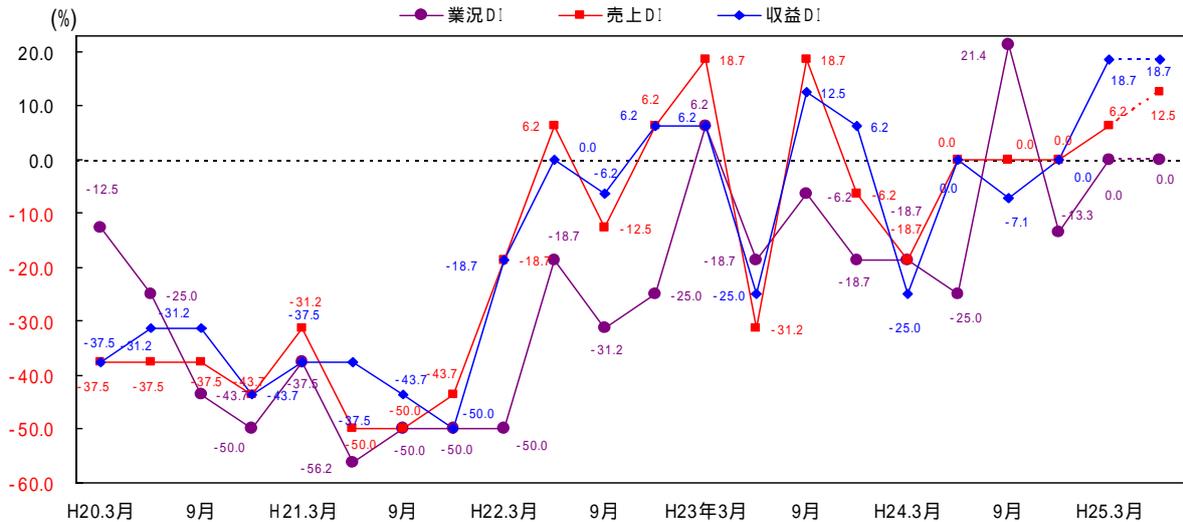
全域における業況DIは0.0となり前期比13.3ポイント上昇、前年同期比18.7ポイント上昇となっています。売上DIは6.2となり前期比6.2ポイント上昇、前年同期比24.9ポイント上昇となっています。収益DIは18.7となり前期比18.7ポイント上昇、前年同期比43.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が28.5となり前期比42.7ポイント上昇、前年同期比42.7ポイント上昇で、大分地区が20.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント上昇で、県北地区が0.0となり前期比25.0ポイント上昇、前年同期比13.3ポイント上昇となっています。

来期(4月～6月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり今期比同水準となっています。売上予想DIは12.5となり今期比6.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは18.7となり今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が14.2、大分地区が20.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	22.8%
売上停滞・減少	17.1%
利幅縮小	17.1%
商品物件不足	17.1%
大手企業との競争激化	11.4%

最重要経営施策

情報力強化	25.7%
宣伝・広告強化	20.0%
経費節減	20.0%
販路拡大	14.2%
不動産の有効活用	8.5%

経営者のみなさまの主なコメント

不動産の動きがいまいち悪い。今後の景気に期待できるか静観している。(不動産仲介)

売上は順調に推移中、年度末の公共工事が活発である。(不動産仲介)

業況は活発、福岡への進出も検討している。(不動産賃貸・仲介)

商品土地を増やす計画をしている。(不動産仲介)

段階的に消費税率の引き上げが予定されている事から、今後の駆け込み需要を期待する。(不動産仲介)

同業者間の競争は激しく厳しい状況が続いている。(不動産仲介業)

同業者内で情報や物件保有量に差があると感じる。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	15.8	12.5	40.0	32.0	0.0	9.0	0.0
	1月～3月予想	10.7	3.1	30.0	16.0	11.6	22.7	0.0
売 上	10月～12月実績	21.4	28.1	41.6	12.0	23.3	18.1	6.2
	1月～3月予想	0.9	12.5	11.6	0.0	8.3	18.1	12.5
受 注 残	10月～12月実績	0.0	21.8	***	***	***	31.8	***
	1月～3月予想	5.6	3.1	***	***	***	9.0	***
施 工 高	10月～12月実績	27.3	***	***	***	***	27.2	***
	1月～3月予想	22.7	***	***	***	***	22.7	***
収 益	10月～12月実績	22.3	25.0	38.3	24.0	25.0	4.5	18.7
	1月～3月予想	5.6	15.6	15.0	20.0	11.6	4.5	18.7
販 売 価 格	10月～12月実績	3.2	3.1	3.3	10.3	3.3	4.5	0.0
	1月～3月予想	4.5	3.1	1.6	4.0	13.3	9.0	0.0
仕 入 価 格	10月～12月実績	7.0	3.1	3.3	0.0	8.3	22.7	12.5
	1月～3月予想	14.4	9.3	10.0	36.0	6.6	27.2	18.7
在 庫	10月～12月実績	3.9	3.1	10.0	0.0	***	0.0	6.2
	1月～3月予想	1.3	9.3	5.0	0.0	***	4.5	6.2
資 金 繰 り	10月～12月実績	16.7	6.2	28.3	20.0	16.6	4.5	6.2
	1月～3月予想	15.8	12.5	21.6	20.0	10.0	22.7	6.2
残 業 時 間	10月～12月実績	1.4	3.1	1.6	8.0	3.3	13.6	12.5
	1月～3月予想	0.5	3.1	1.6	4.0	5.0	4.5	12.5
人 手 状 況	10月～12月実績	10.2	3.1	15.0	8.0	3.3	22.7	18.7
	1月～3月予想	10.7	3.1	13.3	12.0	3.3	27.2	18.7

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	21.7	5.8	61.5	22.2	10.7	0.0	28.5
	1月～3月予想	26.1	5.8	42.3	33.3	32.1	20.0	14.2
売 上	10月～12月実績	27.2	5.8	50.0	11.1	53.5	40.0	42.8
	1月～3月予想	15.2	11.7	19.2	0.0	25.0	60.0	14.2
受 注 残	10月～12月実績	0.0	11.7	***	***	***	40.0	***
	1月～3月予想	22.7	5.8	***	***	***	80.0	***
施 工 高	10月～12月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
	1月～3月予想	60.0	***	***	***	***	60.0	***
収 益	10月～12月実績	30.4	11.7	50.0	33.3	50.0	20.0	42.8
	1月～3月予想	17.4	17.6	23.0	22.2	25.0	60.0	14.2
販 売 価 格	10月～12月実績	4.3	0.0	7.6	11.1	10.7	20.0	14.2
	1月～3月予想	4.3	0.0	3.8	11.1	17.8	20.0	0.0
仕 入 価 格	10月～12月実績	4.3	5.8	3.8	22.2	3.5	0.0	14.2
	1月～3月予想	9.8	5.8	19.2	33.3	3.5	20.0	28.5
在 庫	10月～12月実績	7.8	5.8	7.6	22.2	***	0.0	0.0
	1月～3月予想	1.6	11.7	3.8	11.1	***	20.0	0.0
資 金 繰 り	10月～12月実績	23.9	17.6	42.3	11.1	28.5	20.0	0.0
	1月～3月予想	23.9	17.6	34.6	33.3	17.8	40.0	0.0
残 業 時 間	10月～12月実績	1.1	0.0	3.8	11.1	3.5	20.0	14.2
	1月～3月予想	6.5	0.0	3.8	11.1	14.2	40.0	0.0
人 手 状 況	10月～12月実績	13.0	5.8	19.2	0.0	10.7	20.0	28.5
	1月～3月予想	14.1	11.7	19.2	11.1	10.7	20.0	14.2

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	12.0	60.0	26.9	20.0	10.7	0.0	20.0
	1月～3月予想	8.4	0.0	30.7	20.0	10.7	11.1	20.0
売上	10月～12月実績	10.8	60.0	42.3	10.0	7.1	22.2	0.0
	1月～3月予想	3.6	20.0	11.5	10.0	7.1	22.2	40.0
受注残	10月～12月実績	7.1	60.0	***	***	***	22.2	***
	1月～3月予想	21.4	20.0	***	***	***	22.2	***
施工高	10月～12月実績	33.3	***	***	***	***	33.3	***
	1月～3月予想	33.3	***	***	***	***	33.3	***
収益	10月～12月実績	14.5	40.0	38.4	20.0	3.5	11.1	0.0
	1月～3月予想	3.6	20.0	11.5	40.0	0.0	22.2	20.0
販売価格	10月～12月実績	1.2	20.0	3.8	20.0	3.5	11.1	20.0
	1月～3月予想	2.4	20.0	3.8	10.0	0.0	0.0	20.0
仕入価格	10月～12月実績	16.9	0.0	11.5	20.0	14.2	44.4	20.0
	1月～3月予想	14.5	0.0	3.8	30.0	10.7	44.4	20.0
在庫	10月～12月実績	0.0	0.0	7.6	10.0	***	11.1	0.0
	1月～3月予想	1.8	0.0	3.8	10.0	***	11.1	0.0
資金繰り	10月～12月実績	14.5	0.0	23.0	20.0	7.1	22.2	0.0
	1月～3月予想	13.3	20.0	19.2	10.0	3.5	33.3	0.0
残業時間	10月～12月実績	3.6	0.0	0.0	10.0	7.1	11.1	20.0
	1月～3月予想	2.6	0.0	0.0	0.0	3.5	11.1	20.0
人手状況	10月～12月実績	3.6	0.0	7.6	0.0	0.0	0.0	20.0
	1月～3月予想	3.6	0.0	3.8	0.0	0.0	11.1	20.0

県北地区

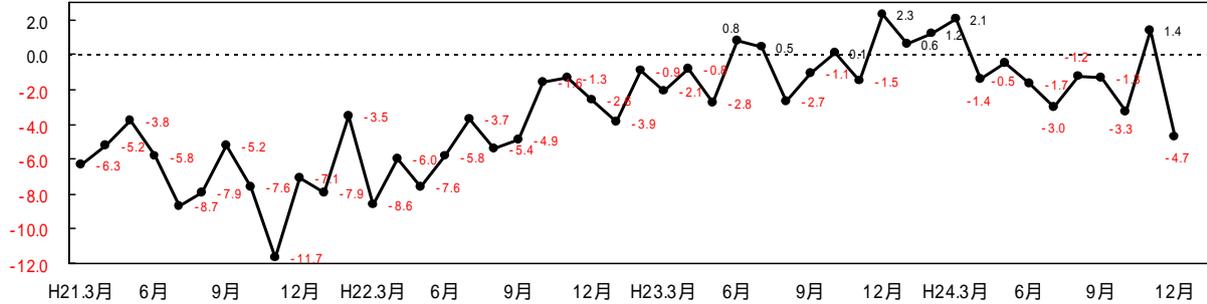
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	10.0	0.0	12.5	66.6	0.0	25.0	25.0
	1月～3月予想	20.0	20.0	12.5	16.6	25.0	62.5	0.0
売上	10月～12月実績	30.0	50.0	12.5	50.0	25.0	0.0	50.0
	1月～3月予想	22.5	10.0	12.5	16.6	0.0	62.5	25.0
受注残	10月～12月実績	5.6	20.0	***	***	***	37.5	***
	1月～3月予想	27.8	10.0	***	***	***	50.0	***
施工高	10月～12月実績	12.5	***	***	***	***	12.5	***
	1月～3月予想	62.5	***	***	***	***	62.5	***
収益	10月～12月実績	20.0	40.0	0.0	16.6	50.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	17.5	10.0	0.0	16.6	0.0	25.0	75.0
販売価格	10月～12月実績	10.0	0.0	12.5	33.3	0.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	2.5	0.0	12.5	16.6	25.0	12.5	25.0
仕入価格	10月～12月実績	12.5	20.0	0.0	0.0	50.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	25.0	20.0	0.0	50.0	50.0	37.5	0.0
在庫	10月～12月実績	2.8	0.0	25.0	16.6	***	12.5	25.0
	1月～3月予想	0.0	10.0	12.5	0.0	***	12.5	25.0
資金繰り	10月～12月実績	5.0	10.0	0.0	33.3	0.0	0.0	25.0
	1月～3月予想	2.5	0.0	12.5	16.6	0.0	0.0	25.0
残業時間	10月～12月実績	2.5	10.0	0.0	33.3	25.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0
人手状況	10月～12月実績	17.5	0.0	25.0	33.3	25.0	50.0	0.0
	1月～3月予想	17.5	10.0	25.0	33.3	25.0	50.0	25.0

大型小売店販売額

平成25年1月の県内大型小売店販売額は107億5千6百万円で、前年同月比3.3ポイントの下降となっています。店舗調整後は前年同月比2.3ポイントの下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比3.8ポイントの下降、飲食料品が1.7ポイントの下降、その他の商品が5.1ポイントの下降となっています。

(%大型小売店販売額(前年同月比))

(店舗調整前：経済産業省)

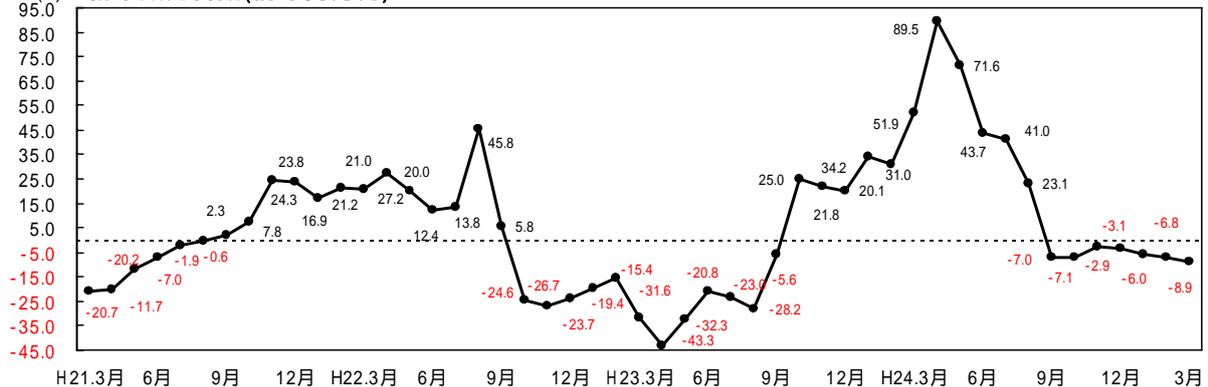


新車販売台数

3月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は6,724台で前年同月比を8.9%下回り7ヶ月連続のマイナスとなりました。車種別では、普通乗用車が1,270台で前年同月比17.1%減少し、小型乗用車が1,813台で前年同月比14.5%減少となっています。

(%新車販売台数(前年同月比))

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

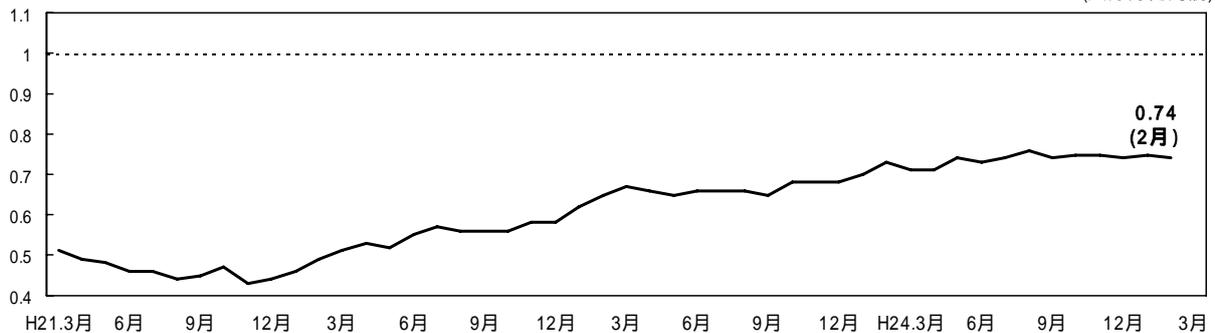


有効求人倍率

平成24年12月の県内有効求人倍率は0.75倍で全国平均は0.83倍、平成25年1月の県内有効求人倍率は0.75倍で全国平均は0.85倍、2月の県内有効求人倍率は0.74倍で全国平均は0.85倍となっています。2月の地域別では大分管内が0.80倍、別府管内が0.65倍、中津管内が0.75倍となっています。

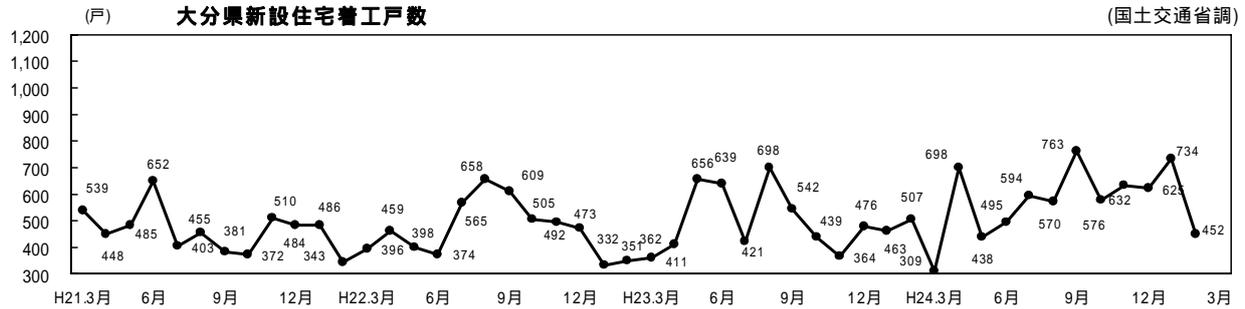
(倍) 有効求人倍率

(大分労働局調)



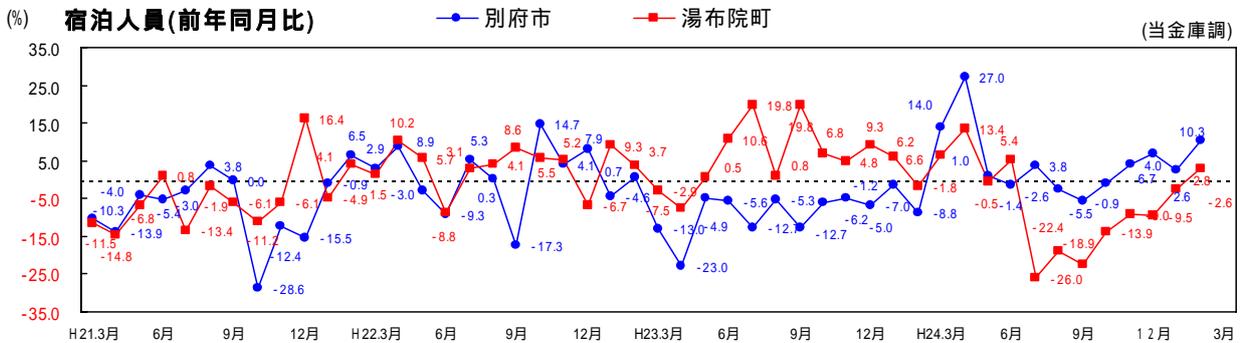
新設住宅着工戸数

平成25年1月の県内住宅着工戸数は734戸となっています。2月の住宅着工戸数は452戸で、うち持家は207戸、貸家は134戸、分譲住宅は108戸となっています。



観光動向

平成25年1月の前年同月比宿泊人員は、別府地区で2.6ポイントの上昇、湯布院地区で2.6ポイントの下降、2月は別府地区で10.3ポイントの上昇、湯布院地区で2.8ポイントの上昇となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成25年1月の県内の企業倒産件数は4件で負債総額は378百万円、2月は7件で負債総額は12億47百万円、3月は2件で負債総額は2億47百万円となっています。

